

# 共生社会 ホストタウン サミット in 飯塚



## 開催趣旨

今日、誰もが安心して暮らすことができるよう、共生社会の実現に向けた環境整備が喫緊の課題になっています。本年2月には、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機として「ユニバーサルデザインのまちづくり」「心のバリアフリー」の取組みを加速させるため、共生社会ホストタウンとして内閣官房オリパラ事務局に登録を受けた全国の自治体で構成する「共生社会ホストタウン連絡協議会」が設立されました。この度、共生社会の実現に向けた更なる機運の醸成を図ることを目的として「共生社会ホストタウンサミットin飯塚」を開催します。

ハローキティも登場します!



©1976, 2019 SANRIO CO., LTD. APP92V/M. MOSP600379

## プログラム

開会

主催者・来賓挨拶

基調講演

パネルディスカッション

共生社会ホストタウン  
応援フラッグ贈呈式

閉会

フォトセッション

※ 飯塚市役所2階屋外テラス広場において  
バラスポーツ体験会を実施

**10/20** 日 12:30~16:00  
開場/11:30

会場: のがみプレジデントホテル 4階 大和の間  
(福岡県飯塚市新立岩12-37)

同時  
開催

みんなの健康・福祉のつどい2019  
会場/飯塚市役所駐車場



総合司会  
納富 昌子



1953年福岡県飯塚市生まれ。西南学院大学卒業後、1976年にRKB毎日放送入社。全国初の女性放送記者を経てニュースキャスターに。四半世紀の報道経験を経て地域のイベント・プロデューサーを務める。2018年役員待遇で定年退職。現在RKBエグゼクティブ・アドバイザーのほか西部ガス、福岡国際空港などのアドバイザーを兼任。一女の母。人生百歳時代の高齢者と女性の活用を自ら実践中。

コーディネーター  
高橋 儀平



1948年埼玉県生まれ。1972年に東洋大学を卒業後、同大学工学部建築学科教授、ライフデザイン学部人間環境デザイン学科教授、ライフデザイン学部学部長を歴任し、2019年に東洋大学名誉教授に就任。建築学、バリアフリー、ユニバーサルデザインを専門分野とし、内閣府障害者施策推進本部参与、国土省高齢者、障害者等に配慮した建築設計標準検討会委員長、日本福祉のまちづくり学会会長、新国立競技場ユニバーサルデザイン・アドバイザー、内閣府バリアフリー・ユニバーサルデザイン功労者表彰選考委員長などを務めてきている。

## 基調講演

テーマ

### パラリンピックを通じて考える「共生社会」

1975年静岡県生まれ。パラリンピックには、全盲のスイマーとして、1992年バルセロナ、1996年アトランタ、2000年シドニー、2004年アテネ、2008年北京、2012年ロンドンに出場し、金メダル5個を含む21個のメダルを獲得している日本のレジェンドのひとり。2016年に日本人初のパラリンピック殿堂入り。現在は、日本スポーツ振興センターで勤務しており、日本身体障がい者水泳連盟会長、日本パラリンピアンズ協会会長などを務めている。



講師  
河合 純一

## パネルディスカッション

テーマ

### 誰もが訪れやすい街づくり (ユニバーサルツーリズム)

パネリスト：共生社会ホストタウン首長、バリアフリーツアーセンター、パラリンピアン、オリンピック・パラリンピック等経済界協議会



目指すのは、  
“今”以上の“未来”。

野村証券 人生100年パートナー

福岡支店  
福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル  
Tel. 092-771-3111



お問合せ先

飯塚市役所 都市施設整備推進室

TEL.0948-22-5500 内線 1646 FAX.0948-21-2066



©75, 19 SANRIO 著作権 株式会社サンリオ